

在学生の声

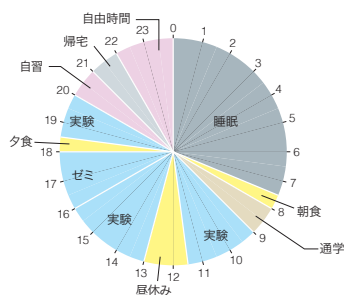


安本 玖太郎さん
海洋生物資源学科 4 年
福岡県立福岡高等学校卒業

好きなことを好きなだけ学ぶ

東京海洋大学では海や魚について幅広い知見を得ることができます。幼少の頃から海洋生物に興味を持っていた私は東京海洋大学の教育や研究の専門性に惹かれてこの大学を選びました。水産生物や環境に関する学問は多岐に渡り、この大学ではそれらを学ぶことで自分の興味の幅をさらに広げることができます。新しい知識が増えると海や魚についてもっと知りたいという意欲が湧いてきます。

現在私は、学部 4 年生として品川キャンパスの研究室で魚類の免疫についての研究に取り組んでいます。学ぶことが多く先輩や先生方に実験を教わりながら自分の見識を深めていく日々はとても充実しています。また研究室には留学生も多く、英語を使って交流することが良い刺激になっていると感じます。このような環境で私は日々新しいことに挑戦していきたいと考えています。



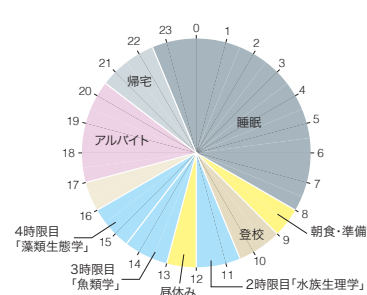
甘利 友花さん
海洋生物資源学科 2 年
厚木高等学校卒業

好きを見つけるために学ぶ

私は小さいころから海に関心がありましたが、はっきりと海の道に進むことを決めたきっかけは高校二年生のころに見た深海に関する展示でした。そして、オープンキャンパスや学園祭である海鷹祭などを通して、東京海洋大学への入学を決めました。

しかし、好きではあるものの、それほど魚に対して詳しいわけではありません。入学当初は詳しい人に対して劣等感を抱いていたほどです。

そんな私でも、様々な授業や実習を通し、様々な海の世界に触れることができます。まだ将来のことは決めていませんが、今後の授業などを通して自分の視野を広げていきたいと思っています。



在学生の声



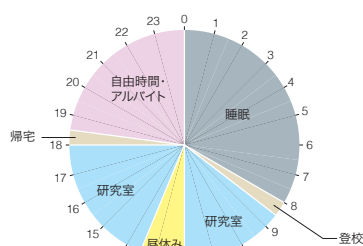
川井 大地さん
食品生産科学科 4 年
国立沼津工業高等専門学校 物質工学科卒業

東京海洋大学への編入

私は高専を卒業後、食品生産科学科に編入しました。食品について学びたい気持ちがあったのですが、進学を決め手となったのは海洋大特有のカリキュラムです。この学科では食品を作ることから人の栄養になるまで、幅広く学ぶことができます。また、3年次には食品生産学実習があります。この実習では缶詰や鯨節などを食品工場さながらの施設で一から自分たちで製造します。このような経験は他の大学では決してできないと思います。編入生という立場でありながら、学科の皆は積極的に話しかけてくれたので馴染むのに時間はかかりませんでした。そういう雰囲気を持てるのも、人数が多くはない海洋大学ならではの魅力だと思います。4年生になると研究室生活が始まります。苦勞することもあります。自分の興味がある事について深く学ぶことができます。海洋大に編入して良かったです。



Time
Schedule



鈴木 智夏美さん
食品生産科学科 3 年
鶴見大学附属中学校・高等学校卒業

食品の専門的な学びに特化

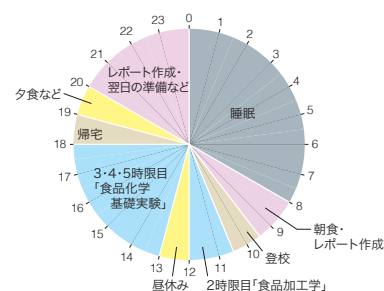
私は食に対する興味が強く、加工方法や品質管理のしくみについて詳しく学びたいと思っていました。そのとき、東京海洋大学のオープンキャンパスへ行き、食品に関する研究内容や学生の方のお話を聞いて、入学を希望するようになりました。

食品生産科学科は基礎から専門へと段階的に知識を身につけることができ、特に専門的な授業が豊富です。さらに、実験や実習など、座学で学んだことを実践できる場が多いことも魅力だと思います。3年次の実習では、ツナ缶や魚肉ソーセージを学生だけで製造するというとても貴重な体験ができます。

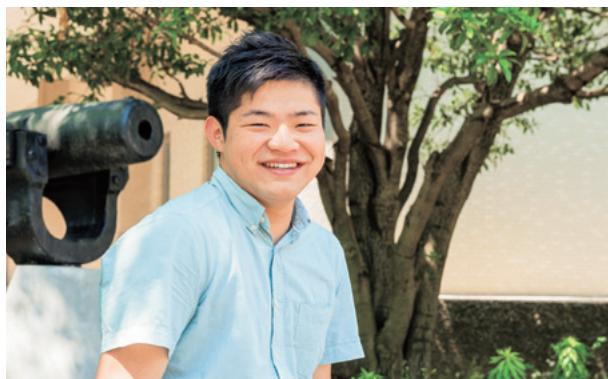
食品生産科学科はアットホームで、空き時間にみんなで勉強し、分からないことは相談し合うような雰囲気です。また、人数も多くなく、先生との距離も近い環境で学ぶことができます。まずはぜひ大学を見学して、雰囲気を感じてみてください。



Time
Schedule



在学生の声



佐々木 晋太郎さん
海洋政策文化学科 4 年
茨城県立下妻第一高等学校卒業

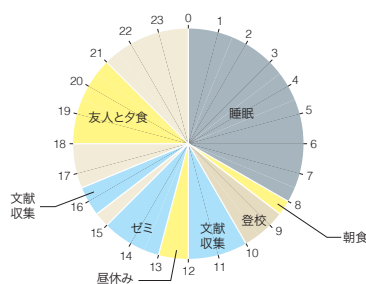
学びたいことをとことん学べる大学

私は小さいときから生き物をとることや釣りが好きで、この大学への進学も、魚や海が好きという想いからでした。小さい頃から海とのかかわりを強く感じていた私にとって、海洋政策文化学科は最適でした。本学科では海・人・社会の望ましい関係についてさまざまなアプローチで考えることができます。そして、そのための環境がとても充実していると思います。

この学科では、人数が少ないため、他学科に比べ、学生間や先生方との結びつきが強く、先生方は私たち学生の名前を覚えてくださり、きめ細やかな指導がいただけます。また、実習も多く、北海道から沖縄まで、日本各地の漁村などへ赴き、カヤックを漕ぐといった体験をしたり、さまざまなお話を伺ったりと実習ならではの体験が数多くできます。こうした環境で、自分が興味を持ったことについてとことん学べるのが海洋政策文化学科の魅力だと思います。



Time
Schedule



小菅 綾香さん
海洋政策文化学科 3 年
神奈川県立海洋科学高等学校卒業

実践的な学びができる

私は幼いころから海や釣り、魚が大好きで、より広い視野で海を学びたいと思い、海洋政策文化学科に入学しました。

本学科の魅力はさまざまありますが、私は実践的な学びを通して、問題解決能力が養われることだと思います。発表やディスカッションを通して、自分の考えを人に分かりやすく伝える力が身に着くだけでなく、討論を通して意見を交わすことにより自らの考えも一層深いものになっていきます。そして「水産調査」では漁業者の方から現場の話を直接伺うなど、座学や本からは決して学べないとても貴重な経験になりました。さらに、実習・調査先での多くの出会いはかけがえのない思い出です。

私は本学科での学びに刺激を受け、学科の実習だけに留まらず、他大学の臨海実習への参加や日本中の漁村を訪ねるなど、充実した大学生活を送っています。



Time
Schedule

